（４）工事における社会的コストの低減
Ⅳ④工事中の安全対策

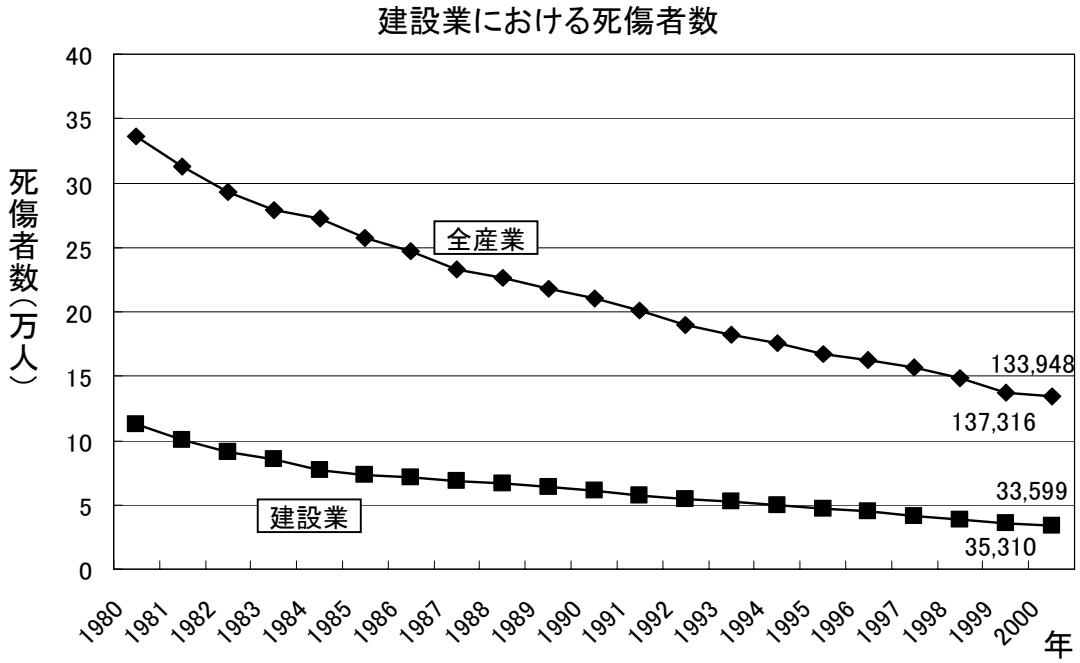
建設工事中の安全対策の推進

【施策の概要】

建設業の労働災害は、長期的に減少傾向にあるものの、いまだ多くの労働災害が発生しています。「安全文化」の創造、安全教育の充実等を通じて、公共工事での事故災害の防止および災害の低減を目指します。

【死傷者数の推移（民間工事含む）】

・全産業における建設業の死傷者数は、平成12年において25%（平成11年：25.7%）
・平成12年の建設業の死傷者数は、平成11年に比べ4.5%減（全産業：2.5%減）



【平成13年度における建設工事事故防止のための重点対策の概要】

１．国土交通省が実施する対策（直轄工事において実施）

○　手すり先行足場を採用したモデル工事を実施
○　デルタクッションを設置したモデル工事を実施
○　安全活動の創意工夫の成果を、工事成績評定要領に考慮
○　安全活動に関して優れた活動を実施した組織（現場）を表彰

２．関係業団体が実施する対策

○　墜落事故防止重点対策
・　「組立解体時に安全な足場」の使用推進
・　足場施工計画の充実及びチェックリスト等による足場点検の強化
・　表彰制度・ペナルティー制度の推進

○　重機事故防止重点対策
・　ステッカー運動の推進
・　誘導員の適正配置の徹底及び重機と人の行動範囲の分離

○　交通事故防止重点対策
・　デルタクッション設置の推進
・　交通整理員の服装改善の徹底
・　適正な交通整理員の配置及び交通整理員のロボット化の推進